

日本人の宗教感覚

日本列島に住む人々は、長いあいだ山岳を拠点とする森林文化を楽しみ、広びろとした海原に親しむ海洋民族として生きてきた。山と海、である。

山にたいする信仰なくして、日本人の宗教はそもそも存在しなかった。海のかなたにたいするはげしい憧憬のなかで、われわれの宗教感覚が豊かにはぐくまれてきたのである。

周囲を海に囲まれたこの日本列島に、仏教や儒教、キリスト教のような宗教や思想がもたらされたのである。そこで、土着の神信仰と外

来の宗教や信仰が出会い、交差し、そこから全く新しい宗教感覚がつくりだされていったのである。そのはるばると途遠なわれわれの折りつと願いの歴史を、皆さんとともに考え、語ってみたい。

経て、88年から国際日本文化研究センター教授。著書に「人間連如」「日本人の靈魂観」など多数。



国際日本文化研究センター 教授 山折 哲雄

野球と私

ものついたころより野球をはじめ、今日まで野球にかかわっている。今なお野球を通じて夢を追い続けている。

1985年10月になり、3年後の77年球団創設以来ファースト記録で最下位、天国と地獄を味わった。プロ野球の監督として勝負の世界の生きざまを体験した。

89年パリの友人の誘いでフランスに渡り野球の指導にかかわった。95年まで7年間フランスナショナルチームの監督。野球はフランスではマイナースポーツだが、オリンピック出場夢をみて頑張った。残念な

が、夢を果たすことはできなかったが、教え子の選手が日本の社会人チームで野球ができる夢を果たせた。これからは野球で日仏交流と親密な友好関係づくりに努力したい。

略歴 1933(昭和8)年京都府生まれ。53年阪神タイガース入団。17年間の選手生活で「牛若丸」の愛称が活躍。82、84年セ・リーグ優勝などに貢献。85年、2度目の阪神監督に就任。同年球団引退。89年から7年間フランスナショナルチーム監督。92年プロ野球場を夢みて頑張った。残念な



元阪神タイガース監督 吉田 義男

親切の研究

私は25年間、国際医療協力の世界を経験してきました。国際社会で大切なことは「わかりやすさ」です。そのわかりやすさを象徴するものが二つあります。それはお金と親切です。

お金の大切さについては言うまでもありません。しかし、お金だけでは人生は楽しいのも事実です。

親切はその人間の物の見方や考え方を表します。親切の表現方法は多様性に富みます。「究極の親切」を人道援助といえます。人道援助の基本コンセプトとして人権思想および相互扶助思想があります。阪神大震災にも海外から多くの大義援助が寄せられました。ケーススタディーとして分析します。

併せて「人間の尊厳」といった視点からも親切およびボランティアの意義の研究をすすめます。

略歴 1946(昭和21)年広島県生まれ。岡山大学医学部卒。81年豊後内科医院を開業。84年AMD(アジア医師連絡協議会)を設立。難民や自然災害被害者の援助に活躍。国連「プロトス」ガリ賞、毎日国際交流賞など受賞。



アジア医師連絡協議会代表 菅波 茂

講師は世界に目を向けた企業経営者、小説家、宗教家、教授、エッセイストのベテラン俳優、世界を舞台に活躍する建築家、医師、元プロ野球監督など多様な8人。講演の趣旨を紹介する。(敬称略)

世界の中の日本

【会期】8月2日(金)、3日(土)、4日(日)
【会場】高野山大師教会本部大講堂
【日程】第1日(2日)

13時 受け付け開始、写経会
15時20分 開講式
15時半 「関西国際空港の現状と展望」 服部経治 関西国際空港社長
16時半 「大化の改新にみる歴史の裏側」 作家 邦光史郎

19時 公演「森羅万象ハーモニー」高野山宗教舞踊
◇第2日(3日)
8時 「お授戒」高野山真言宗僧長、総本山金剛峯寺座主 稲葉義猛
9時 「大師を謳(うたう)」高野山真言宗事務総長 新居祐政 池部良
10時 「感じてみたい」俳優・エッセイスト
11時 山内見学、写経会
14時半 「高齢化社会の街づくりを考える」 建築家 安藤忠雄

15時半 「親切の研究」 アジア医師連絡協議会代表・医師 菅波茂
16時半 パネルディスカッション「世界の中の日本」モデレーター 山野寿彦、毎日新聞大阪本社編集局長マバネリスト 安藤忠雄、菅波茂の両氏

◇第3日(4日)
8時 「野球と私」元阪神タイガース監督 吉田義男
9時 「日本人の宗教感覚」国際日本文化研究センター教授 山折哲雄
10時 写経奉納式、閉講式



昨年の講義風景(右手前は作家の高村賢さん)

第72回 高野山夏季大学

28日 4日

関西国際空港の現状と展望

1. 開港までを振り返って。世界でも初めての海上空港、沈下との闘い。
2. なぜ海上空港か。
3. 乗り入れの状況と利用者の数。
4. 今後の展望か。しかし、経営的にはなお厳しい赤字、これをどう考える。
5. 関空の閉港で、変わろうとしているか。関空は、地域の活性化と国際化に寄与する地域共有の新しい財産。
6. 全体構想の必要性。滑走路1本の国際空港の限界は
7. 全体構想の実現に向けて。みんなの街であるこの大阪のためのプロジェクト。一級地方体制の構築。



略歴 1933(昭和8)年岡山県生まれ。東大法学部卒。55年運輸省入省、鉄道・航空・港湾局など運輸省の中核で勤務。運輸省官房長、事務次官などを歴任。91年から96年6月まで関西国際空港株式会社代表取締役社長。航空審議会委員。

関西国際空港株式会社社長 服部 経治

大化の改新にみる歴史の裏側

歴史は常に勝者によってつづられることが多く、敗者は悪事を重ねたから滅ばされたという形で、時代の責任を背負わされ、消えていく運命を担っている。

大化の改新という、とどろく雷上(せんじょう)の振る舞いが多くて、天皇を弑逆(しぎやく)した悪逆の跡を大政治家を滅ぼすべく、中臣鎌子(後の藤原鎌足)が、中大兄皇子に近づいて面談、蘇我入鹿支那に見た日本史(毎日新聞社)など三百余の著書。第二の人生を考える「セカンドライフの会」代表。



略歴 1922(大正11)年東京都生まれ。戦後、京都に移る。62年「欲望の媒体」で作家デビュー。歴史、財閥史、近未来など多岐な調査で執筆、「知識の群像」「干支から見た日本史」(毎日新聞社)など三百余の著書。第二の人生を考える「セカンドライフの会」代表。

作家 邦光 史郎

申し込み要領

【定額料】1万3000円
【定員】700人(定員になり次第締め切り)
【応募申し込み】①返信用封筒(あて先明記、80円切手添付)
【応募料】必要経費を添えて現金書留で送付。直接持参は不可。
②③とも送付先は〒530-51 大阪市北区梅田3の4の5、毎日新聞大阪本社事業本部内、高野山夏季大学係(06・346・5369)
【宿泊】山内の宿坊をおすすめします。希望者は申し込み時に予約金(1泊につき1000円)を納入。

高齢化社会の街づくりを考える

高齢化社会はどうあるべきかを考えていたところに震災が起きた。被災地を訪ねた子供たちは意外と元気だった。それは、子供たちが年齢を超えて、初めて大人や高齢者寄りか話しているからだと、気がつく。

略歴 1941(昭和16)年大阪府生まれ。独学で建築を学び、69年建築事務所を設立。79年日本建築学会賞をはじめ、国内外数々の賞を受賞。「短路文学館」真言宗本福寺文化財、大阪府立近つ飛鳥博物館、パリ・ユネスコ本部「夢想(めいそう)の空間」などの設計を手掛ける。



建築家 安藤 忠雄

感じてみたい

人の生き方には、いろいろあってどういう生き方が正しいか、悪いか、厳密には区別はつけられないと思うのですが、人が、生活の知恵を絞った水い歴史の結果、自然に「高度な社会」を作ってきたその範囲の中では、正しい生き方であっても、悪い生き方を肯定することは出来ません。

略歴 1918(大正7)年東京都生まれ。立教大学文学部卒。東宝入社、41年映画「鱈魚」でデビュー。俳優生活5年後、「青い山脈」「暁の脱走」などに主演。エッセイストとしても多数の著書を出版。89年「そよ風と雲はつむじ風」(毎日新聞社)で日本文芸振興会文芸大賞受賞。現在、日本映画俳優協会理事。



俳優 エッセイスト 池部 良

大師を謳う

弘法大師は讃岐の国を出発点とされ、高野山を終着駅とされたが、私の人生も奇しくも、それに似ていることが不思議でならない。

略歴 1927(昭和2)年香川県生まれ。48年高野山大学。神戸光明星院住持。91年から総本山金剛峯寺執行局長、高野山真言宗事務総長、高野山学園、大阪真言学園理事長。著書に「心とすがた」「毎日新聞社刊「宗教に聞く」(永六輔と対談)など。



高野山真言宗 事務総長 新居 祐政

公演内容

森羅万象ハーモニー「大賞」曲 昨年、高野山真言宗が、いのちをテーマに歌唱募集した「いのちの讃歌」2曲を発表する。応募約14

00曲の中から選ばれた優秀作品を西方章大氏が作曲。地元のマザーズコーラスグループが合唱する。「高野山宗教舞踊」現在、8家元ある高野山宗教舞踊会の統一舞臺として人偶舞臺・井上八千代さんが振り付けた新舞臺を発表。高野山宗教舞踊講師・細川智子先生が「金剛」「法悦歌書経和」を披露する。